

移転します

江別市国際センター

江別市民活動センター・あい

市民が交流し、活動する場として利用されている「江別国際センター」と「江別市民活動センター・あい」が野幌駅周辺土地区画整理事業に伴い、イオンタウン江別ショッピングセンター2階（野幌町10・1）へ移転し、7月21日（土）にオープンします。この日10時から行われるオープンセレモニーでは、交流会も予定されています。

国際交流や市民活動の拠点施設となる新センターをご利用ください。

◆江別国際センター◆

江別国際センターは、市内の国際交流に携わる22団体が加盟する江別市国際交流推進協議会の事務局、そして市民の国際交流の活動拠点として、平成8年に東野幌本町に開設され、年間約1万人の方に利用されています。



同国際センターは、英語、韓国語、中国語などの語学サークル教室や、協議会加盟団体によるイベント会場としても広く利用されており、外国のゲストとも和やかに触れ合う機会が豊富です。

また、毎年秋には、「世界市民の集い」を開催し、世界の料理、音楽などの外国の文化を紹介し、冬には、市民と市内在住外国人の方との交流イベント、「スノーカーニバル」を開催し、餅つきやゲームなどを楽しんでいます。

より多くの方が国際交流に関心を持ってくださることを期待しています。皆さんのお越

しをお待ちしています！

【詳細】 江別国際センター ☎381-1111

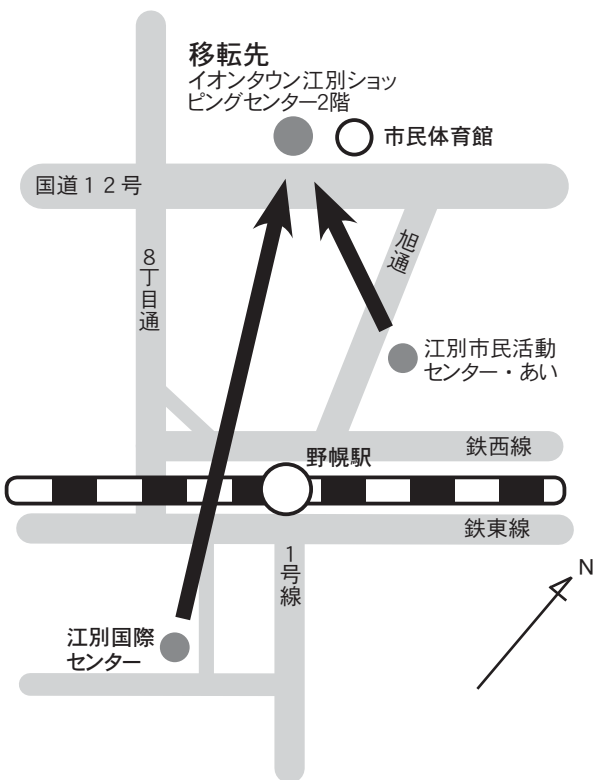
◆江別市民活動センター◆

江別市民活動センターは、協働のまちづくりを進めるために、市民の皆さんが気軽に立ち寄り、利用することができ、年間約1万8千人の方に利用されています。

同センターでは市民活動団体の情報収集・発信のほか、市民活動に関する相談にも応じています。また、団体の活動の場として利用できるスペースも貸し出しています。

このほか、資料作りに必要な印刷機や、横断幕、ポスターを作成できる大判プリンターも備えていますので、皆さんの活動にぜひお役立てください。お待ちしております！

【詳細】 江別市民活動センター・あい ☎374-1460



若林経子コレクションの美
オールドノリタケ
 欧米を魅了したニッポンの華



「ルビー地盛り上げ花瓶」
 若林経子氏蔵

オールドノリタケとは、1900年代初頭から森村組と日本陶器合名会社がアメリカ向けに製造輸出した洋風陶磁器を指し、日本の伝統技術と洋風美術様式が融合した、日本が世界に誇る美術工芸品です。輸出先の欧米では絶大な人気を誇っているオールドノリタケを、

その芸術性と実用性の高さを評価し、国内にその名を広めたのが若林経子氏です。

本展では、若林氏所蔵の優品を借用展示し、日本窯業界の黎明とノリタケの優美な世界を紹介いたします。

期間／8月4日（土）～9月17日（月）の9時30分～17時（最終入場16時30分）
 会場／セラミックアートセンター

観覧料／一般500円（400円）、高大生200円（160円）、（ ）内は20名以上の団体

※夫婦800円（総合受付にて「夫婦で来ました」とお申し出ください。）

※中学生以下および身障者手帳受給者は無料。

【詳細】セラミックセンター ☎385-1004